

安全に関する改善事例

記入日: 2005年 10月 日
 (所属会社) (氏名) (連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
滝沢ダム	埼玉県	独立行政法人 水資源機構	G	約 140	424	約 1,800
設計・施工区分	工 種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	コンクリートダム堤体工	はさまれ、クレーン事故	設備要因	重量物取り扱い	有 : 無	
改善の概要: 軽量乗り込み架台の製作(発泡スチロールの採用) RCD工法あるいは拡張レヤ工法において生じるリフト差の段差に対する車両の移動を確保するには一般に鋼製の乗込み架台を据え付ける。しかし鋼製乗込み架台は重量が重く、高位標高ではラフタークレーンの作業半径が不足し施工が困難になる。 そこで、軽量盛土にも使用する発泡スチロールを全面に敷き詰め、外面補強した乗り込み架台を製作して、ラフタークレーン作業による安全性の確保に努めることとした。						特許の有無
						有 : 無
メリット: ・軽量である ・移動が容易			デメリット: ・耐久性に問題のある場合がある(油脂類)			

改善前 (略図または写真)

改善後 (略図または写真)



・写真 21 製作中



・写真 22 完成後試験状況